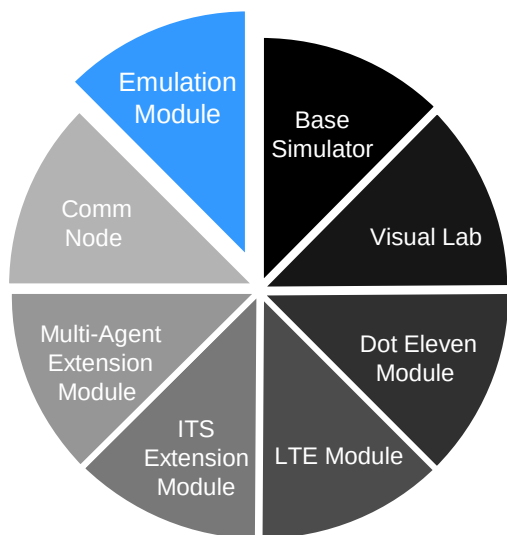


製品概要

Scenargie[®] Emulation Module は、通信システムのネットワークエミュレーションを実現するための拡張モジュールです。Scenargie Visual Lab、Scenargie Base Simulator、Scenargie Dot Eleven Module と組み合わせて使用することで、GIS (Geographical Information Systems)、電波伝搬、人のモビリティなどを考慮した様々なシミュレーションシナリオで、仮想端末や実機上で動作する通信システムの性能評価を行うことが可能です。



● 仮想マシンとシミュレーションノードの混在環境をサポート

仮想マシンに対応するエミュレーションノードとシミュレーションノードが混在した環境でネットワークエミュレーションが可能です。これにより、シナリオ内の一部のノードを仮想マシンで実現し、残りのノードをシミュレーションノードで実現することで、多数の通信端末が存在する環境を想定したシナリオで、実機(仮想マシン)を用いた性能評価を行うことができます。

● アプリケーション

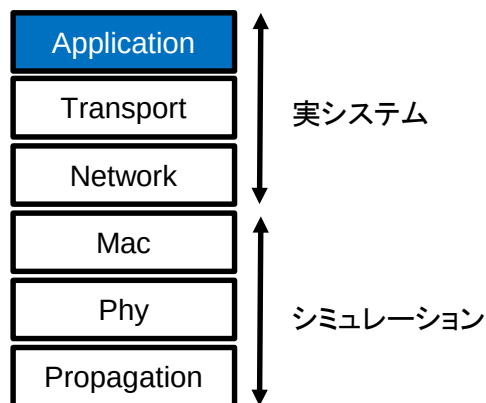
仮想マシン同士の通信を行う場合には、仮想マシン上で任意のアプリケーションを実行させることができます。また、仮想マシン上のIperfとシミュレーションノード上のIperfとの間でアプリケーションを動作させることも可能です。

機能紹介

● ネットワークエミュレーション

送信ノードとしての仮想マシンが生成した実パケットをScenargie シミュレータに取り込み、IEEE 802.11a/g のシミュレーションを行い、シミュレーション結果としてのフレームの遅延や損失を実パケットとして受信ノードとしての仮想マシンに反映させることが可能です。

仮想マシンと Scenargie シミュレータ内の仮想マシンに対応するノード(エミュレーションノード)は、TAP インターフェースを介してイーサネットフレームを交換します。Scenargie シミュレータに取り込まれたイーサネットフレームは、802.11 フレームに変換されシミュレーションが行われたあと、再度、イーサネットフレームに交換され Scenargie シミュレータから仮想マシンに送られます。



お問合せ

株式会社スペースタイムエンジニアリング

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3-27-3
ガーデンパークビル7F

TEL: 03-5809-2683 FAX: 03-5809-2684

E-mail: sales-jp@spacetime-eng.com